

協会通信

【会報の発行について】

協会の各種事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しつつ可能な範囲で執行しておりますが、今なお中止や縮小を余儀なくされる状況が続いています。

また、業務の都合などにより事業への参加が中々難しい会員様も少なくない現状を鑑み、事業への理解を深めて頂くことはもちろん、会員同士のコミュニケーション向上に少しでもお役に立てればとの思いから、試験的に会報を発行することといたしました。

当面は主な事業の報告を中心に不定期での発行となりますが、ご意見やご要望などがございましたら事務局までお気軽にお寄せください。

危険物取扱者試験受験準備講習会

5月10日、11日の二日間、消防本部において行われ、14名の受講者が危険物に関する基礎知識や法令などについて真剣に耳を傾けていました。



この講習会は、危険物取扱者試験（乙4類）の受験予定者を対象に開催しているもので、消防本部の職員に講師を依頼し、会員様は安価で受講することができます。

住警器取付支援・購入立替え事業

4月の総会でもお知らせのとおり、住警器（住宅用火災警報器）取付支援資機材を須賀川地方広域消

防本部へ寄贈し、同本部で実施している住警器取付支援サービスの効率化に寄与しています。



こうした活動を通しバックアップしているところですが、実際の取付支援の現場では住警器の購入を依頼されるケースが多く対応に苦慮していることから、6月より試験的に住警器の購入立替え事業をスタートしました。

本事業は、本協会予算にて購入した住警器を取付支援サービス時に希望者へ販売し、その料金を本協会予算に戻入するものです。

6月末時点での取り扱い実績は11個と、管内に

contents

・会報の発行について……………1	・危険物施設安全講習会……………2
・危険物取扱者試験受験準備講習会……………1	・防災教室……………2
・住警器取付支援・購入立替え事業……………1、2	・お知らせ……………2

おける住警器の設置率向上、ひいては火災の早期発見及び死傷者の低減に貢献しています。

危険物施設安全講習会

危険物保安に関する意識の高揚と啓発、危険物に関連した事故の防止等を目的に開催しているもので、今年は16名が出席し、初期消火訓練や起震車体験等、暑さに負けず真剣に取り組みました。



(株)ノバーク様の実演による危険物の事故防止と安全管理、漏洩時の処理対策の講習は特に人気があります。



防災教室

防災に関する研修の一環で、今年は須賀川市の市民交流センター（tette）を会場に、外部講師をお招きしての講演会を開催しました。

講師は、福島テレビの気象予報士「^{やすのり}斎藤恭紀」氏で、夕方の情報番組「レポートプラス」の福テレ防災ラボでもお馴染みの「斎藤さん」です。

斎藤氏は、気象予報士に加え防災士の資格もお持ちで、郡山市の気象防災アドバイザーにも就任され

るなど、幅広くご活躍されています。



「須賀川の天気と災害について教えて斎藤さん！」と題した講演は、あっという間の1時間となりました。



なお、斎藤氏がキャスターを務める福島テレビは、地域限定の詳細な予報を提供できる県内唯一の「予報業務許可事業者」です。

お知らせ

【10月までの主な行事について】

- ・8/27（土）親睦ゴルフコンペ
- ・9/8（木）絵画ポスターコンクール審査会
- ・10/8（土）消防ふれあいデー

～ 編集後記 ～

“斎藤さん”の講演は、内容はもちろん話し方を含めた「伝える力」は圧巻でした。開始前の僅かな空き時間で図書ルームに立ち寄った際は、目的のコーナーをピンポイントで覚えているほど。そんな隠れ tette 通の斎藤さん、「また来ます！」と元気に須賀川を後にしました。